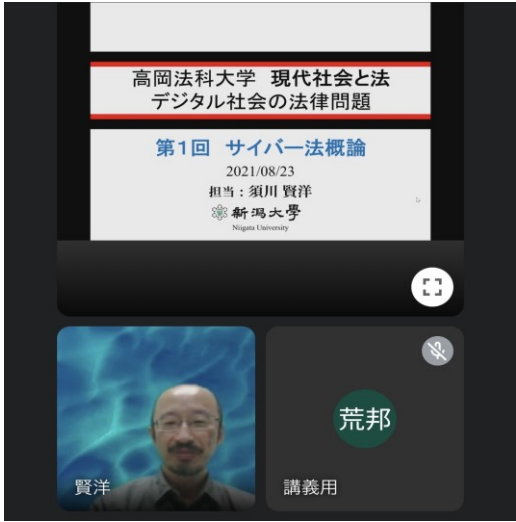
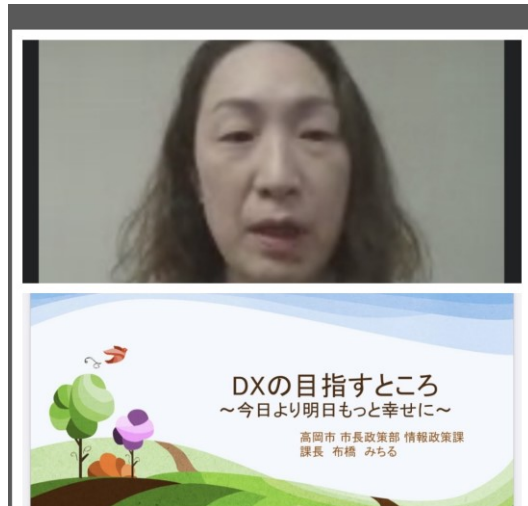


大学コンソーシアム富山 令和3年度共同授業科目  
「現代社会と法」実施報告

事業名	大学コンソーシアム富山 令和3年度共同授業科目 「現代社会と法」(デジタル社会の法律問題)
実施機関名	高岡法科大学 担当教員：法学部 荒邦啓介講師
趣旨・目的	今日の世の中を「デジタル社会」として説明することについては、ほぼ異論を見ないであろう。AI、ビッグデータ、自動車の自動運転技術、デジタル・トランスフォーメーション(DX)など、「デジタル社会」を特徴づける多くの技術や概念が、日々生まれ、更新されている。この展開は、恐らく人類史において、不可逆的なものであり、常に新たな問題をも提起し続けていくに違いない。そこで本講義では、デジタル社会における法の問題をさまざまな視点からとらえ、考えていくことで、現代社会と法のこれからの探りたい。
開催日時	令和3年8月23日(月)～8月27日(金)
開催場所	高岡法科大学 (ビデオ会議ツール「Google Meet」のオンライン授業)
参加人数	学生計79名：富山大学(4名)・富山県立大学(17名)・富山高等専門学校(2名)・高岡法科大学(56名) (県の警戒レベル(ステージ3)の影響で一般受講の中止)
事業内容	<p>第1回 サイバー法概論 講師：新潟大学法学部 助教 須川 賢洋 氏</p> <p>第2回 ドイツ行政法におけるデジタル化、その諸問題</p> <p>第3回 dea ex machinis——デジタル・社会を法哲学的に考える 講師：明治大学 法と社会科学研究所 客員研究員 植田 俊太郎 氏</p>  <p>第4回 DXの目指すところ——今日より明日もっと幸せに 講師：高岡市 市長政策部情報政策課 課長 布橋 みちる 氏</p> <p>第5回 「ネットいじめ」と法——現状と法対策</p> <p>第6回 「ネットいじめ」と法——アメリカにおける法と判例 講師：兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 特任教授 今出 和利 氏</p>



第7回 デジタル庁創設で目指すデジタル社会

講師：内閣官房・内閣府 内閣参事官・平井大臣室 室長 浅岡 孝充 氏

第8回 デジタル社会と個人情報保護法制 2000 個問題解消（公民一元化）

第9回 個人情報保護法令和3年改正の概要

講師：新潟大学法学部 教授 鈴木 正朝 氏



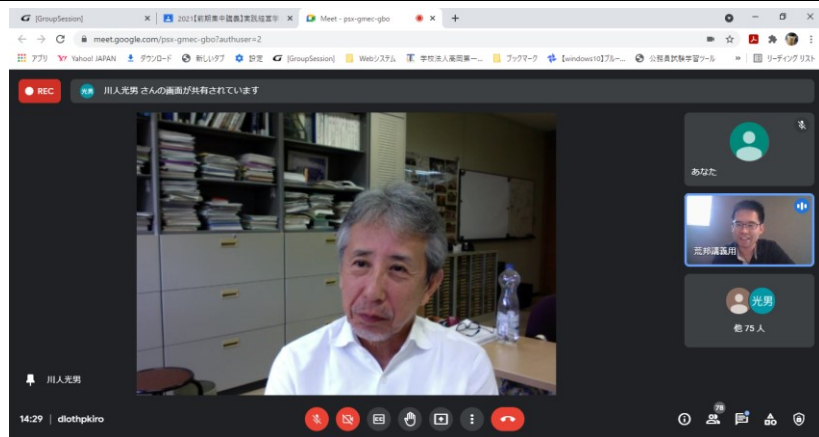
第10回 インターネットを通じた誹謗中傷とその救済

講師：兼六法律事務所 弁護士 森長 大貴 氏

第11回 脳科学とメンタルヘルス（1）

第12回 脳科学とメンタルヘルス（2）

講師：国際電気通信基礎技術研究所脳情報通信総合研究所  
所長 川人 光男 氏



### 第 13 回 インターネット取引と民法

講師：高岡法科大学法学部 講師 渡部 朗子 氏

### 第 14 回 新しいけど古いもの——自動運転は誰に責任を求めるか？

### 第 15 回 硬さと柔らかさ——法はデジタル化されるか？

講師：甲南大学法学部 准教授 橋口 祐介 氏



・レポート指導：高岡法科大学法学部 講師 荒邦 啓介 氏